

A. これは前方フロートの内容。これは前方フロートの内容。これは前方フロートの内容。

B. これは前方フロートの内容。これは前方フロートの内容。これは前方フロートの内容。

C. これは前方フロートの内容。これは前方フロートの内容。これは前方フロートの内容。

本文と前方フロートの分離領域

本文領域への領域作成、組み合わせ

本文領域にはテキスト、内容に合わせてさまざまな領域を作成できます。このサンプルは段組、フロート領域、脚注領域を組み合わせで作成しました。

1. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している (1)。

2. ここに A。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

これは開始フローの内容。3. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

これは終了フローの内容。4. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

5. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義

するのみでなく、他の仕様も提供している。

これは開始フローの内容。6. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

これは終了フローの内容。7. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

8. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している (2)。

9. ここに B。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

10. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供して

いる。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

11. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している (3)。

12. ここに C。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

これは開始フローの内容。13. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

これは終了フローの内容。14. Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。Unicode は文字集合を定義するのみでなく、他の仕様も提供している。

本文と脚注の分離領域

①脚注：例えば、双方向アルゴリズム。

②脚注：例えば、双方向アルゴリズム。

③脚注：例えば、双方向アルゴリズム。